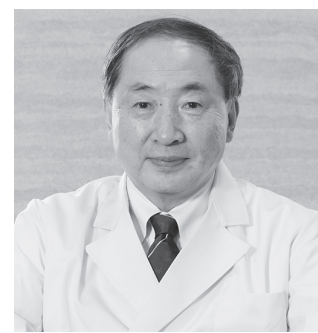


国際医療福祉大学 成田病院

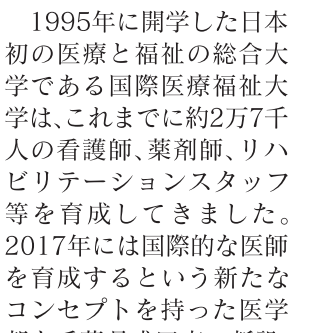
アジアにおける教育・医療の新拠点が国際都市・成田へ
～国際医療福祉大学成田病院がめざす新しい看護の実践～



国際医療福祉大学成田病院 病院長 国際医療福祉大学 副学長 宮崎 勝

1995年に開学した日本初の医療と福祉の総合大学である国際医療福祉大学は、これまでに約2万7千人の看護師、薬剤師、リハビリテーションスタッフ等を育成してきました。2017年には国際的な医師を育成するという新たなコンセプトを持った医学部を千葉成田に新設、当院はその目的を達成する附属病院として昨年誕生しました。現在はコロナ禍により国際的な展開がとどまっていますが、ポストコロナを見据えた準備はハード面はもとより、通訳、食事、国際文化の受け入れ等のソフト面においてもその体制を着々と整備しています。

将来、世界にも通用する国際基準の看護師としての活躍をめざしている看護師さんにとって、当院は絶好の修練の場となるでしょう。また本学には看護学部をはじめ多くのメディカルスタッフを養成する学部・学科があるため、当院では臨床における充実した多職種連携による先進的チーム医療を実践しています。これからの医療、特に大学病院で提供される高度先進医療においてはこの優れたチーム医療の構築が必須です。高度なチーム医療の経験を通じて皆さんが国際標準レベルのナースとして成長されるため、当院は非常に適した職場になると思っております。向上心にあふれた多くの看護師さん達を心からお待ちしております。Welcome to Narita Hospital of IUHW!



国際医療福祉大学成田病院 副院長/看護学部長 国際医療福祉大学 成田看護学部 看護学科教授 坂本 真美

看護師資格取得後、福岡大学卒業。福岡大学病院・看護部長を経て、2012年より医療法人社団高野会グループ総看護部長、2020年3月より現職。日本手術医学会理事。

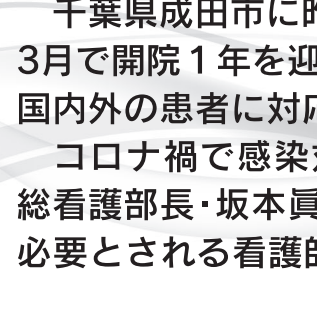
松本 成田空港に近い病院として、各国内部から患者さんを迎えたいという体制を整えています。院内表示は日本語のほか、英語、中国語、韓国語、ベトナム語の3ヶ国語で、個別の国際ラウンジを用意し、



国際医療福祉大学成田病院 院長 松本 哲哉

千葉県成田市に昨年誕生した、642床の国際医療福祉大学成田病院は3月で開院1年を迎える。成田国際空港から15分という地の利を生かし、国内外の患者に対応する世界水準の病院をめざしている。

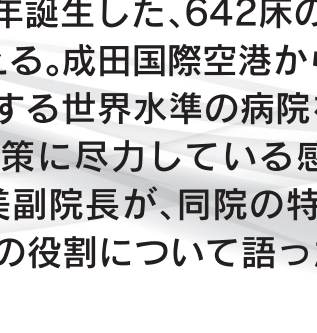
松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。



国際医療福祉大学成田病院 院長 松本 哲哉

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

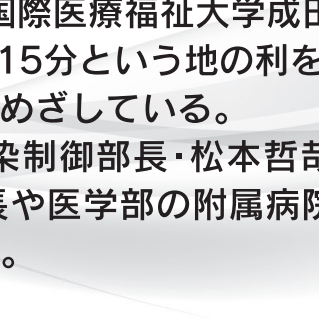
松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。



国際医療福祉大学成田病院 院長 松本 哲哉

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

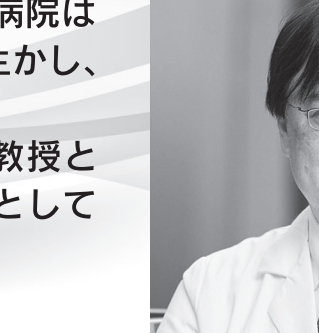
松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。



国際医療福祉大学成田病院 院長 松本 哲哉

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。



国際医療福祉大学成田病院 院長 松本 哲哉

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。



国際医療福祉大学成田病院 院長 松本 哲哉

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

松本 当初は昨年4月に開院予定でしたが、新型コロナウイルスCOVID-19によって逼迫する国内の医療状況を鑑み、3月に開院を前倒ししました。大学病院としての社会的使命を果たすため、1日でも早く診療体制を整えて地域の方をお守りすべきだというのがその理由でした。またその前月2月には、ダイヤモンドプリンセス号にクループ内から多くの医師・看護師・薬剤師などが数週間乗船し、さまざまな支援活動に従事したほか、空港検疫のサポートや、武漢からの帰国者を受け入れた税務大学校に対する支援も行ってました。

(※1) 臨床における看護実践能力を高められるよう支援していくシステム (※2) e-ラーニングシステムを使ったビデオオンデマンド授業

当院は看護師の皆さんの「ワーク・ライフ・バランス」を重視しています

アクセス

- 成田空港から車で約15分、病院まで無料のシャトルバスを毎日運航しています。(※日曜・祝日除く)
● 九州の各空港から成田空港までLCCが多数運行、たとえば福岡からは約2時間で成田に到着します。

遠方からの転職者支援

遠方からの転職者には引越し費用補助・赴任手当があります。

職員宿舎

- 新築のオートロック付きワンルームタイプマンションをご用意します。(家具・家電付きの部屋あり)
● 併設のアスレチックジムも利用可能。
● ご自身で部屋を借りる場合は住宅手当制度もあります。



託児施設

職員宿舎の中に託児所を併設しています。

医療費補助

当院を含むグループ病院を受診した際、保険診療の自己負担分について還付を受けられる互助会制度があります。

キャリアアップ支援

皆さんのキャリアアップに対し、大学院への進学や生涯教育など働きながら学びたい看護師さんを応援しています。

● 大学院

周麻酔期看護学領域を含む看護学分野や、助産学分野、特定行為看護師養成分野、災害医療分野など多彩な分野があり、入学免除制度や奨学金制度も整備しています。

● 生涯学習センター

東京赤坂キャンパス内に生涯学習センターを設置、認定看護管理者養成研修(ファースト・セカンド・サードレベル)の受講が可能、奨学金制度もあります。その他の認定・専門資格取得のための奨学金制度も充実しています。

院内教育

国際医療福祉大学の附属関連病院・看護部共通の「看護師能力開発プログラム(キャリア開発のためのラーニング)」と「看護師マネジメントラーニング」に沿い、個人のキャリア開発支援を行っています。ナースプラクティショナー、専門・認定看護師など人材リソース活用による教育体制も整備しています。

レストラン・フードコート

空港が一望できる院内8Fのレストランと、1Fのフードコートの利用が可能です。

メンタルヘルス

臨床心理士によるメンタルヘルスの相談窓口を設置、どんなことでもご相談ください。

研修・福利厚生施設

栃木県に「那須セミナーハウス」、大分県に「アミティ由布高原・湯布院セミナーハウス」あり。

先輩看護師からのメッセージ

看護師5年目の頃に、病室や治療についても深く知識を得ることで患者さんの病気を広い視野で理解し、看護へ活かせることを考えるようになりました。その時に医師と看護師の中間職である診療看護師(ナースプラクティショナー/NP)の存在を知り、国際医療福祉大学大学院のNP養成コースに進学しました。本学の大学院は多くの先輩が社会人であり、働きながら学ぶのがキャリアアップで構成されています。働きながらの学習は大変ですが、講義で学んだことをすぐ医療現場で実践できることは最大のメリットです。私はもともと福岡市百道浜にある当グループの福岡山王病院



【熊本県出身】 織田 真由美 (おだ まゆみ)
で働いていましたが、千葉に開院した国際医療福祉大学成田病院のチーム医療を提供する環境づくりに最初から貢献できると考え、転職を決意しました。現在は医師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士など多職種のスタッフと試行錯誤しながら、糖尿病のチームをつくらせている最中です。成田空港から近いLCC便も多数出ていて帰省しやすい立地です。コロナ禍で帰省が制限され寂しい時もありますが、当院には九州出身者も多かったため元の話で盛り上がることもあり、私にとって同郷の仲間達への支えです。
看護する人生の中で、一から病院をつくる経験というのはなかなかできないと思います。自分たちが看護を実践できる新しい病院を私達と一緒に作りあげていきたいと思います。

International University of Health and Welfare 国際医療福祉大学 成田病院
地域医療から国際的なニーズにも対応した高度先進医療まで幅広くご提供
お問い合わせ TEL.0476-35-5576
TEL.0476-35-5600
TEL.0476-35-5602
アクセス
〒286-8520 千葉県成田市畑ケ田852 国際医療福祉大学成田病院 人事課 採用担当 宛
TEL:0476-35-5641 (月曜～土曜8:30～17:30) E-mail:narita-hp.saiyo@iuhw.ac.jp

看護師・助産師 経験者募集
【業務内容】 看護師:病棟、手術室、外来等での看護師業務 オンライン就職説明会を開催中
助産師:病棟、外来等での助産師業務
【給与】 看護師:固定給30万9250円～ 助産師:固定給33万4250円～
【勤務地】 国際医療福祉大学成田病院(千葉県成田市畑ケ田852)
【勤務時間】 日勤/8:30～17:30 夜勤/16:30～9:00
【休日】 4週8休制(祝祭日含む)
【資格】 看護師免許・助産師免許取得後臨床経験のある方
【待遇】 昇給年1回、賞与年2回、住宅手当、引越し手当、医療費補助制度、車通勤可能(無料駐車場完備)、制服貸与、職員宿舎、託児室
【応募先】 〒286-8520 千葉県成田市畑ケ田852 国際医療福祉大学成田病院 人事課 採用担当 宛
TEL:0476-35-5641 (月曜～土曜8:30～17:30) E-mail:narita-hp.saiyo@iuhw.ac.jp